



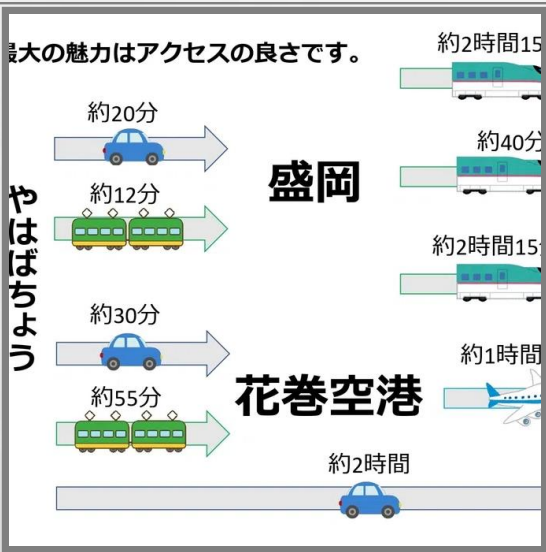
# 矢巾町の紹介

**地理と自然:** 北上川や雫石川などの河川が流れ、肥沃な平野が広がる一方で、町の西部には山々が連なり、自然豊かな環境が特徴です。

**歴史と文化:** 矢巾町は、古くから農業を中心とした地域であり、伝統的な祭りや行事が受け継がれています。特に、毎年夏に開催される「やはば夏まつり」は、地域住民が一体となって盛り上がるイベントとして知られています。

**教育と交流:** 町内には小中学校が整備されており、教育環境が充実しています。また、地域住民が集う「やはば一く」などの施設を拠点に、世代を超えた交流や学びの場が提供されています。

**アクセス:** JR東北本線の矢幅駅があり、盛岡市へのアクセスも良好です。また、東北自動車道の矢巾インターチェンジも近く、交通の便が良い地域です。





# わたまるくん

## 矢巾町公認キャラクター

矢巾町をPRするために  
1200年前から

「わたまるくん」が  
現代に帰って来た！

# 課題 🙄

①地域のつながりの希薄化

②青少年の地域づくりへの  
参画意識と参加率の低さ

③高齢化率の上昇

# 【施策】

時代を拓き次代  
につながるひと  
づくり



# 【戦略的な目標施策】

1

・個性を伸ばし、生涯にわたる学びを支え、持続可能な社会を担うひとづくりに努める。

2

・学校・家庭・地域の連携を深め、心豊かにたくましく生きるひとづくりに努める。

3

・生涯を通して学び、郷土の歴史と文化を誇りにし、未来を創造するひとづくりに努める。

## 施策の方向性

- ・多世代間交流機会の充実
- ・青少年に対する多世代交流・地域参加の普及啓発



## 【柱1】多世代間交流の機会づくり

青少年が多世代交流に積極的に参加し、高齢者との対話や共同活動を通じて地域貢献の意識を高める。交流機会を増やし、継続的な参加を促すことで、世代を超えたつながりを強化し、持続可能な地域コミュニティを形成する。





# 昭和の体験 学校事業

しめ縄づくり

きりせんしょづくり

みずき団子づくり

昔の遊び交流



# 昭和の体験学校事業（拡充）

## 事業目標

青少年が、地域住民と関わりながら郷土の伝統や文化について体験的に学ぶ機会を通じ、持続的に地域と関わっていくことのできる環境を作る。



年次	取組の概要 (内容、方法、実施期間、対象、連携先等)
1	○昭和の体験学校事業 1年目 対象:小学生までの子どもと保護者 実施回数:2回x ・事業内容の検討(担当者) ・講師の依頼、事業の告知、参加者の募集
2	○昭和の体験学校事業 2年目 対象:小学生までの子どもと保護者 実施回数:2回 ・事業内容の検討(担当者) ・講師の依頼、事業の告知、参加者の募集
3	○昭和の体験学校事業 3年目 対象:小学生までの子どもと保護者 実施回数:2回 ・事業内容の検討(担当者) ・講師の依頼、事業の告知、参加者の募集 ・事業内容の振り返り・地域実践のための打合せ
4	○昭和の体験学校事業(地域版) 1年目 テーマ:開催地ごとに設定 対象:小学生までの子どもと保護者 実施回数:開催地ごとに決定 ・事業準備(内容の企画は講師、告知や募集、調達は行政) ・当日の運営は地域ごと
5	○昭和の体験学校事業 2年目 テーマ:開催地ごとに設定 対象:小学生までの子どもと保護者 実施回数:開催地ごとに決定 ・事業準備(内容の企画は講師、告知や募集、調達は行政) ・実践の交流・振り返り

# 昭和の体験学校事業（拡充）

## 事業目標

青少年が、地域住民と関わりながら郷土の伝統や文化について体験的に学ぶ機会を通じ、持続的に地域と関わっていくことのできる環境を作る。



評価項目

仲間づくり

ボランティアの発掘・養成

○事業実績

○参加人数

○参加した講師の人数

○登録した講師の人数

☆事業の直接的な効果

☆参加者の満足度

☆講師の満足度

★事業目的達成度

★地域交流に新たに参加した人数

★地域で講座を実施した数





やはぱーく





# やはぱーく って？

• **世代間交流イベント**: 地元の伝統文化や工芸を学ぶワークショップが定期的に行われ、若者と高齢者が一緒に参加しています。

• **健康促進プログラム**: 高齢者向けの体操教室や、若者がインストラクターを務めるフィットネスセッションなど、健康維持を目的とした活動が行われています。

• **地域ボランティア活動**: 町内の清掃活動や、地域イベントの企画・運営など、世代を超えた住民が協力して地域の活性化に取り組んでいます。



# やはばーくを拠点にした交流事業（新規）

## 事業目標

地域住民が主催したイベントや活動を通じて、互いの理解を深め、地域コミュニティの絆を強化する。



年次	取組の概要 (内容,方法,実施期間,対象,連携先等)
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「やはばーくを拠点にした交流事業」準備</li> <li>・戦略会議1(教育委員会、町内会等)</li> <li>・市民アンケート(交流したい内容について)</li> <li>・講師募集、講師選出</li> <li>・町内の学校へのアプローチ</li> <li>・戦略会議2(教育委員会、町内会等)</li> <li>・予算申請</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「やはばーくを拠点にした交流事業」1年目</li> <li>・内容:みんなで挑戦!世代をつなぐスポーツフェス、未来を守る!世代で学ぶ防災スクール</li> <li>・未来をつなぐ!若者先生プロジェクト、一緒に作ろう!伝統×最新スイーツ作り</li> <li>・実施期間:通年で4回</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「やはばーくを拠点にした交流事業」2年目</li> <li>・内容:みんなで挑戦!世代をつなぐスポーツフェス、未来を守る!世代で学ぶ防災スクール</li> <li>・未来をつなぐ!若者先生プロジェクト、一緒に作ろう!伝統×最新スイーツ作り</li> <li>・実施期間:通年で4回</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「やはばーくを拠点にした交流事業」3年目</li> <li>・内容:みんなで挑戦!世代をつなぐスポーツフェス、未来を守る!世代で学ぶ防災スクール</li> <li>・未来をつなぐ!若者先生プロジェクト、一緒に作ろう!伝統×最新スイーツ作り</li> <li>・実施期間:通年で4回</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「やはばーくを拠点にした交流事業」振り返り</li> <li>・各講師に、実施した結果を発表してもらい、今後の展望についてアドバイスをもらう。</li> <li>・戦略会議(教育委員会、町内会等)</li> </ul>



# やはぱーくを拠点にした交流 事業（新規）

## 事業目標

地域住民が主催したイベントや活動を  
解を深め、地域コミュニティの絆を強化

評価  
項目

仲間づくり

町民講師の  
発掘・養成

若者：「地域活動って楽しい！」

高齢者：「若い世代ともっと関わりたい！」

地域：「住民同士のつながりが深まり、  
支え合える地域に！」





# 事業成果

大満足!

地域主導  
の講座開  
催への波  
及

地域交流  
に新たに  
参加した人  
の増加

継続して地  
域交流に  
参加する人  
の増加

活動に新た  
に取り組む  
個人・団体  
数の増加



# 時代を拓き次代につながるひとづくり



矢巾町の課題  
地域のつながりの希薄化  
青少年の地域づくりへの参加意識の低さ  
高齢化率の上昇

## 多世代間交流の充実が必要！

### 事業1

## 【拡充】昭和の体験学校

地元住民（高齢世代）が親子に昔ながらの文化を教える  
**郷土料理作り・昔あそび・  
地域の行事・創作** など



4～5年目  
地域住民主体で企画運営  
(行政はサポート)

### 事業2

## 【新規】やはぱーくを 拠点にした交流事業



- ・みんなで挑戦！世代をつなぐスポーツフェス
- ・未来を守る！世代で学ぶ防災スクール
- ・未来をつなぐ！若者先生プロジェクト
- ・一緒に作ろう 伝統×最新スイーツ作り



地域主導の講座開催への波及  
地域交流に新たにに参加した人の増加  
継続して地域交流に参加する人の増加  
活動に新たにに取り組む個人・団体数の増加



子ども、親、高齢者  
みんながつながる  
元気な矢巾に！